

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(島根2号機 設計及び工事計画)【22】

2. 日時：令和3年11月18日 10時00分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室(TV会議システムを利用)

4. 出席者(・・・TV会議システムによる出席)

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

義崎管理官補佐、藤田審査チーム員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長(原子力管理) 他7名

中部電力株式会社

原子力部 設備設計Gr 主任

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 課長代理

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	こちら規制庁フジタで精査ません
0:00:05	それでは本日のヒアリング開始しますのでご説明よろしくお願いたします。
0:00:11	中国電力のタカトリでございます。本日施設個別説明書の発電用原子炉の運転に管理するための運転を管理するための制御装置に係る制御方法に関する説明のヒアリングということでよろしくお願いたします。御説明のほうは先行審査プラントとの比較表を中心にせなの。
0:00:31	決めさせていただきたいというふうに考えております。
0:00:34	それではまず説明書のほうから提出資料の確認をさせていただきます。
0:00:42	中国電力の川島です。
0:00:45	それでは、提出資料について確認させていただきます。
0:00:49	まず一つ目は、NSに
0:00:52	ハイフン
0:00:53	0.1
0:00:54	-53
0:00:58	次が、
0:00:59	NSに
0:01:01	-0.1
0:01:04	- 053 括弧費
0:01:08	最後がNS2 法
0:01:13	-9
0:01:15	はい。01。
0:01:18	以上3点になりますが、
0:01:21	そろっていますでしょうか。
0:01:24	こちら規制庁フジタです資料そろっておりますので、ご説明よろしくお願いたします。
0:01:32	中国電力の川島です。
0:01:35	それでは、
0:01:36	島根原子力発電所第2号機審査資料、資料番号5NS2 - .11。
0:01:43	- 053 括弧費、
0:01:47	の説明をさせていただきます。
0:01:50	まず比較表の説明に入る前に、当該説明書の構成について簡単に御説明させていただきます。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:58	こちらの資料はない部分について、既工認の記載をもとに作成しているものでありまして、一部の記載表現や記載箇所が先行審査プラントとの記載と異なる箇所がございますが、大筋で中身が異なるものではございませんので、
0:02:13	あらかじめ申し上げさせていただきます。
0:02:16	また、先行審査プラントの大きさを踏まえて、記載の不足箇所については一部記載の充実を図っております。
0:02:24	それでは比較表の説明に移らせていただきます。
0:02:29	まずは、
0:02:30	通し番号の 2 ページを御確認願います。
0:02:35	島根の 4 ポツ以降の破線箇所ですが、
0:02:38	こちらについては、東海第 2 と相違がありまして、
0:02:42	島根 2 号は、原子炉を低温停止に導く装置として、
0:02:47	中央制御室外原子炉停止送信について記載していることから記載表現の相違が生じてございます。
0:02:56	続きまして、
0:02:57	通し番号の 3 ページを御確認願います。
0:03:02	島根の 2 ポツ、基本方針の第 1 パラグラフの 2 行目の実践箇所についてですが、
0:03:09	東海第 2 柏崎 7 号と相違がありまして、
0:03:13	こちらは送電系統の相違による指令系統が違うことから、
0:03:17	相違が生じてございます。
0:03:21	続きまして、
0:03:22	通し番号の 4 ページを御確認願います。
0:03:27	柏崎の記載での大市場ラグの実践箇所ですが、こちらは島根 2 号機は制御盤に設置されている操作器にて、運転操作を行い、
0:03:37	柏崎 7 号が記載しているような設備を有していないことから相違が生じてございます。
0:03:44	また同じパラグラフのなお書き以降の破線箇所ですが、
0:03:48	こちら東海第 2 と相違がありまして、
0:03:51	こちらは、
0:03:52	島根 2 号機は低温停止に導く手段の一つとして、
0:03:57	中央制御室外での停止に関する記載をしていることから、記載の表現が異なっているものです。
0:04:05	続きまして通し番号の 5 ページを御確認願います。
0:04:10	島根の中段辺りの記載になりますが、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:13	なお書きで始まるパラグラフの実践箇所です。
0:04:17	こちら、
0:04:18	東海第 2 柏崎 7 号と相違がありまして、こちらは、
0:04:22	工事計画認可日の総意によるものでございます。
0:04:28	ここで申し訳ありませんが、資料修正が必要な箇所がございますので、御説明させていただきたいと思います。
0:04:36	該当箇所は、島根の 3 ポツ 1 の記載箇所に相当する柏崎の記載内容になります。
0:04:45	第 1 パラグラフの 2 行目の真ん中辺りにコンマから始まる英語文字の記載がありますが、こちらについては、島根にはない制御方法に関する記載をしておりますので、波河川から時実火災実践に修正し、
0:05:03	備考欄に設備の総意として、
0:05:06	島根 2 号機はどう操作のみである旨を追記させていただきたいと思います。
0:05:12	また同様に同じパラグラフの下から 3 行目。
0:05:17	なお以降の産業分の文書についても同じ理由から波線から実線に修正させていただきたいと思います。
0:05:31	以上で修正内容は、
0:05:35	以上となります。続きまして、
0:05:39	本ページ下から 3 行目の備考欄に島根の 3 ポツ 1 ポツ 1、
0:05:46	全体に対する層理を記載しております。
0:05:51	東海第 2 と柏崎 7 号との相違理由として、記載表現が異なる旨を記載しておりますが、
0:05:58	こちら冒頭でもお伝えしましたように、本説明書駅工認の記載をもとに作成しております、
0:06:05	当該項目では、
0:06:08	各プラントで抽出している手順が異なっていることから、
0:06:12	操作手順の記載範囲や設備名称が異なりますが、大筋としては変わらないものとなっております。
0:06:20	それでは続きまして通し番号の 6 ページを御確認願います。
0:06:26	島根の C ポツの実践箇所になりますが、
0:06:30	こちらは柏崎等の設備の相違によるものでございます。
0:06:35	その下の E ぼつの 2 行目の実践会社ですか。
0:06:40	柏崎との相違がありましてこちらは島根 2 号機が
0:06:45	ワーディング入口圧力にて原子炉圧力を調整しております。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:50	柏崎と圧力を検出しているポイントが異なるため生じている沿いでございます。
0:06:57	また、島根の(5)の上の段に相当する東海第2の実践箇所になりますが、こちらは設備の相違によるものでございます。
0:07:08	続きまして通し番号の7ページを御確認願います。
0:07:13	島根の(7)の上の段の東海第2と柏崎7号との実践箇所ですが、
0:07:21	こちらは設備の相違によるものでございます。
0:07:24	また、
0:07:25	島根の(8)と(9)の営業課にある東海第2の実践構成ですが、
0:07:31	こちらは設備の相違によるものでございます。
0:07:36	次に、島根の
0:07:38	記載になりますが、
0:07:40	3ポツ1ポツに、
0:07:42	し手順
0:07:43	こちら以降の内線箇所の整理として、
0:07:46	先ほどの起動手順でも述べましたように操作手順の記載範囲等が京銀の異なることから、記載表現国庫記載表現が異なる旨を記載しております。
0:08:00	その下の東海第2との相違は島根の(8)と(9)の行間でお示したそういうと同様なものっております。
0:08:10	続きまして、
0:08:11	通し番号の8ページを御確認願います。
0:08:16	島根の(5)の実践箇所ですが、
0:08:20	東海第2と柏崎7号と相違がございまして、
0:08:25	こちらは中性子計装系に相違があり、
0:08:28	検出器が異なることから生じている通りでございます。
0:08:33	次に、
0:08:35	島根の(8)のbポツにある実線箇所ですが、
0:08:40	東海第2、
0:08:41	柏崎7号と相違がございまして、
0:08:45	いろいろ手順でもお示しましたが、設備の相違によるものでございます。
0:08:51	次に、
0:08:53	島根の(9)の下の行に相当する柏崎7号での実践箇所ですが、
0:09:00	こちらは、
0:09:01	島根2号機は0操作にて停止操作を実施することにより生ずる沿いでございます。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:09	続きまして、
0:09:10	通し番号 9 ページを御確認願います。
0:09:15	島根の記載 1 行目、以降の実践箇所になりますが、
0:09:19	東海第 2 と柏崎 7 号と相違がございまして、
0:09:23	こちらは、
0:09:25	島根 2 号機がタービンバイパス弁容量が 100% であり、
0:09:29	原子炉がスクラムしないことから生じる沿いでございます。
0:09:34	島根の 3 ぽつ 4 ポツ 1 の
0:09:38	下のほうに相当する、東海第 2 の下線箇所ですが、
0:09:43	こちらは記載箇所がそうしている旨を記載しております。
0:09:48	続きまして 10 ページを御確認願います。
0:09:53	島根の 3 ぽつ 4 ポツ 1 ポツ 1、
0:09:57	柏崎の 1 行目の実践箇所になりますが、
0:10:01	こちらは島根 2 号はてどう操作のみであることから生じる層を入れてござい ます。
0:10:08	またすみませんが、こちらここでも備考欄の層流に記載漏れがございましたの で、申し訳ありませんが資料修正の旨を御説明させていただきたいと思いま す。
0:10:21	こちら島根の記載において同じパラグラフの 2 行目の弁類
0:10:28	同じく 4 行目の制御棒の連続操作スイッチ以降の実下線を引いている箇所に 対して、
0:10:35	柏崎 7 号に対する、そういう類の記載が漏れておりました。
0:10:39	こちらは、
0:10:41	島根が制御棒の制御方法が、水圧駆動のみであること。
0:10:47	制御棒駆動系の設備構成が異なることから、走時相違が生じてございませ るので、
0:10:53	こちら備考欄に
0:10:56	説明の総意として制度も制御棒駆動機構の相違がある旨を追記したいと思います。 ます。
0:11:05	以上が修正内容です。
0:11:09	引き続き比較表の説明に戻りまして、次は島根の中段、
0:11:16	なお以降の栓箇所ですが、
0:11:19	東海第 2 との記載表現が異なる胸を備考欄に記載しております。
0:11:24	また同じパラグラフの柏崎 7 号の実践箇所ですが、
0:11:28	こちらは、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:30	島根 2 号は寺尾操作のみであることから生じるそういうございます。
0:11:36	次に、
0:11:38	島根の記載、括弧 3 の 2 行目に相当する、柏崎に実際を引いてある箇所ですが、
0:11:45	こちらは制御棒駆動機構のそういうによるものでございます。
0:11:51	続きまして、通し番号 11 ページを御確認願います。
0:11:57	島根の(4)。
0:11:59	(5)の実践箇所ですが、
0:12:02	柏崎 7 号と相違がございまして、こちらは制御棒駆動機構の相違によるスクラム信号の相違によるものです。
0:12:12	次に、
0:12:13	島根の(6)の 2 行目の実践箇所ですが、
0:12:17	東海第 2 と柏崎 7 号とそういうございまして、
0:12:21	こちらは中性子計装系に相違があることから、
0:12:26	検出器が異なり、生じてる沿いでございます。
0:12:30	次の
0:12:31	(6)の 3 行目の事前箇所も、
0:12:35	東海第 2 柏崎 7 号と相違がございまして、
0:12:39	先ほどと同様にありますが、中性子計装系の検出器に相違があることから、その結果として、引抜阻止信号が異なる。
0:12:48	ということで質問が生じてございます。
0:12:53	この次は島根の(6)と、
0:12:56	(7)の行に相当する柏崎の実践箇所にあります、
0:13:02	こちらは、
0:13:03	制御棒過去へ戻っ制御棒駆動機構の相違による引き抜き阻止信号の相違となっております。
0:13:11	当ページ一番下の段になりますが、柏崎の実践箇所がございまして、
0:13:18	こちらは制御棒駆動機構の相違による制御棒操作方法の総意によるものでございます。
0:13:26	このまま
0:13:28	通し番号 12 ページに移りまして、
0:13:31	島根の第 1 パラの実践箇所ですが、
0:13:35	柏崎 7 号との相違がございまして、
0:13:38	こちらは炉型の相違による選択制御棒挿入インターロックが異なるため、生じている沿いでございます。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:47	その下の
0:13:49	東海第 2 の破線公社ですが、
0:13:51	こちらは記載箇所が異なるため、その旨を記載しているものです。
0:13:58	同様に、島根の 3 ポツ、4 ポツ 1 ポツ 2 - 8000 ヶ所についてですが、
0:14:05	こちら東海第 2 と記載箇所が異なるため、その旨記載しているものです。
0:14:11	一番下の段以降の
0:14:13	柏崎 7 号と島根 2 号の実践箇所についてですが、
0:14:18	こちらは、
0:14:19	原子炉再循環ポンプのインターロックが来もとい、
0:14:24	原子炉再循環ポンプトリップのインターロックが異なることから生じている相違でございます。
0:14:30	このまま通し番号 13 ページに移りまして、
0:14:34	島根の
0:14:36	3 ポツ、4 ポツ 2 の上部に相当する変位柏崎 7 号の 2000 ヶ所ですが、
0:14:43	こちら今申し上げた通り、
0:14:47	原子炉再循環ポンプトリップのインターロックの総意によるものです。
0:14:53	ページ飛びまして、
0:14:55	通し番号 15 ページを御確認願います。
0:15:00	島根 2 号の A3 ぽつ 4 ポツ 2 ポツ 2 - 破産もとに破線箇所になりますが、
0:15:09	こちらは、
0:15:10	東海第 2 との記載箇所が異なるため、その旨を見込んで記載しております。
0:15:16	続きまして、
0:15:17	通し番号 16 ページを御確認願います。
0:15:22	島根の
0:15:23	3 ポツ、4 ポツ、3 ポツ 1 の下のほうに相当する柏崎の
0:15:30	実践箇所になりますが、
0:15:32	こちらは、
0:15:34	炉型の相違によるトリップチャンネルの構成の
0:15:37	相違によるものでして、
0:15:40	島根 2 号、
0:15:43	島根 2 号は湾内アウトオブということが必須であることから、生じてる相違でございます。
0:15:50	その下の島根の実践箇所になりますが、柏崎 7 号と相違がございまして、
0:15:56	こちらは設備が異なることから生じている通りでございます。
0:16:02	続きまして、17 ページを御確認願います。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:08	島根の第 1 パラグラフ、
0:16:10	2 行目と 3 行目の実践箇所ですが、こちらは柏崎 7 号と相違がございまして、炉型の相違により非常用炉心冷却装置が異なることから生じる沿いでございます。
0:16:28	次に、
0:16:29	島根の 3 ポツ、4 ポツ、3 ポツ、3 の上のほうに相当する柏崎の実践箇所になりますが、こちらは安全保護系の制御装置の総意によるものでございます。
0:16:44	続きまして通し番号 18 ページを確認願います。
0:16:49	柏崎の 2 行目 4 行目の実践箇所ですが、
0:16:54	こちらの相違理由は、
0:16:56	島根 2 号機が原子炉再循環ポンプの電動機の電源喪失による原子炉再循環ポンプ停止後の十分なんです、感性を有していることから、
0:17:08	原子炉水位低、
0:17:10	レベル 2 で原子炉再循環ポンプの全台を停止させる設計としているため生じている。そいでございます。
0:17:19	次に、
0:17:20	島根の
0:17:21	3 ポツ、4 ポツ、3 ポツ、5、
0:17:25	の 2 行目の実践箇所になりますが、こちらは柏崎 7 号と相違がございまして、
0:17:32	炉型の相違による非常用炉心冷却装置の構成の相違によるものでございます。
0:17:39	次に、同じパラグラフの上から 6 行目の
0:17:44	家議題 2 と柏崎 7 号との実践箇所になりますが、
0:17:49	こちらは逃がし安全弁の個数が異なることから生じてる沿いでございます。
0:17:55	その次は島根の上から 3 行目の
0:18:00	2 項という記載に対して、実際を引いておりますが、
0:18:03	こちらに対して、
0:18:05	箇所づけの記載は、先ほど御確認いただいた実践箇所の下に行にある。
0:18:11	記載と相違が生じてございまして、
0:18:15	こちらは島根 2 号機の解析上、
0:18:18	2 個で十分の減圧が可能であることから生じてる相違でございます。
0:18:24	最後に、同じパラグラフの下から 2 行目。
0:18:28	島の下から 2 行目、120 秒という記載に対して、実際を見ておりますが、
0:18:35	柏崎の同じパラグラフの下から 3 行目から 2 行目にかけての実践箇所と対応してございまして、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:43	こちらのそういうとしては、自動減圧機能を有する逃がし安全弁の設計思想が異なることから生じている。そういう意味でございます。
0:18:54	これ以降の比較表の
0:18:58	図表につきましては、設備の相違によるものが続きますので、一つ一つの詳細な御確認については割愛させていただきます。
0:19:08	ということで飛びまして、比較表の通し番号 29 ページを御確認願います。
0:19:18	こちらは柏崎の記載している内容に対して相違がございまして、記載箇所が異なることから、備考欄にその旨記載しております。
0:19:29	また、ここでたびたびで申しわけございませんが、このページでも誤記がございましたので、資料修正する旨お伝えさせていただきます。
0:19:41	備考欄に設備の総意として、
0:19:44	東海第 2 柏崎 7 と記載しておりますが、こちらのページでは東海第 2 の記載はなく、
0:19:53	東海第 2 との比較をしてるわけではないため、この隅括弧内の東海第 2 という記載はすみません誤記となりますので、
0:20:03	修正したいと思います。
0:20:05	以上で修正箇所については御説明
0:20:08	終わります。
0:20:10	比較表の説明に戻りまして、
0:20:14	次の 30 ページ以降につきましても、表が続きますので、一旦ページ飛びまして、
0:20:21	34 ページを御確認願います。
0:20:26	こちらでは、
0:20:28	島根の表 3 - 4、
0:20:31	も遅い理由として、東海第 2 と解析条件が異なる旨記載しております。
0:20:39	移行再び
0:20:42	同様の層理が続きまして、
0:20:44	飛びまして通し番号 37 ページを御確認願います。
0:20:52	こちらの図 3 - 2。
0:20:55	に引いたら実践箇所。
0:20:57	ございますが、こちらについては、東海第 2 と相違がございまして、東海第 2 とインターロックの一部が異なるため、生じている沿いでございます。
0:21:09	続きまして通し番号 38 ページを御確認願います。
0:21:16	次 3 - 3 については、東海第 2 柏崎 7 号と設備の相違がございまして、
0:21:24	その下のほうへ柏崎の

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:28	大きさに対して、実際に引いておりますが、
0:21:31	こちらは、
0:21:33	設備の相違があることから生じてる沿いでございます。
0:21:38	続きまして、
0:21:40	市番号 39 ページを御確認願います。
0:21:45	こちら
0:21:48	このページ以降の島根の破線箇所についてですが、
0:21:52	目次でも記載した通り、東海第 2 とか記載表現が異なるため、
0:21:57	それが生じてございまして、その旨を見込みに記載しております。
0:22:02	また、
0:22:03	島根の表 4 - 1。
0:22:06	の実践箇所についてですが、柏崎 7 号等損益がございまして、こちらは設備の相違によるものです。
0:22:15	最後に、
0:22:16	通し番号 40 ページを御確認願います。
0:22:22	島根の
0:22:23	4 - 2 表の実践箇所についてですが、こちらは柏崎 7 号と相違がございまして、こちらでも設備の相違によるものでございます。
0:22:35	以上で比較表の説明を終わらせていただきます。
0:22:39	ありがとうございました。
0:22:48	以上です。
0:23:00	こちら規制庁の内田ですそれでは規制庁公庫の御質問をします。
0:23:11	規制庁の義崎ですけども、
0:23:16	大体 / たんですけれども、こちらの先行と比較しての表現、それから施設なんですけどもその差異があるところについて質問、確認をさせていただきます。
0:23:30	各表の
0:23:32	まず最初に目次の 2 ページのところなんですけども、
0:23:37	ここは島根安全三国 4 ぽっと安全法系等ってなってるんですけども、ここ先行炉のちゃんと書いてあるんですけど、
0:23:48	何か特別に行かなければ選考であわせて表示をしていただきたいんですけど可能でしょうか。
0:24:05	聞こえてない。
0:24:07	すみません、中国電力の川島です。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:10	今ご指摘いただいた目次の3ポツ、4ポツ3、島根の安全保護系等を記載している箇所についてですが、まず、こちらを記載しているkAという意図なんです、
0:24:25	こちらの中で安全保護系
0:24:28	という表現に先行審査プラント等の記載されている。
0:24:36	括弧の中身が安全保護系に含まれまして、
0:24:41	それ以降の
0:24:43	記載に対して、
0:24:45	島根2号としては
0:24:47	を付け加えることによって表現しておりますということで、
0:24:53	先行審査プラントとの相違は特にないということから、
0:24:58	ご指摘いただいた通り、先行審査プラントの記載にあわせて記載を修正したいと。
0:25:06	思います。
0:25:08	以上です。
0:25:11	規制庁の井関です。了解しましたエコカーにも同じところがあるので、そこは展開していただくようにお願いします。
0:25:21	中国電力の川島です。当該箇所以外についても、資料全体通して修正する旨了解いたしました、適切に反映したいと思います。以上です。
0:25:38	合併という指摘で3近くの3ページのところで確認なんですけれども、多くの基本方針のところ、発電用原子炉原則的てこようとしてこうか運転この運転。
0:25:56	これの
0:25:58	2位、いうところは何でしたっけ。
0:26:03	異議を説明して欲しいんです。
0:26:15	中国電力のフクマフクマで少々お待ちください。
0:26:19	はい。
0:26:34	中国電力のフクマでございますの原子力発電所としましてはいとこ規定負荷運転としまして
0:26:41	100%、ほぼ100%ですね、100%に近い運転を行います出力1回運転を行いますので負荷運転と記載しております。加力とかですと、
0:26:53	システムの負荷に応じて定出力運転を行う場合もございますのでそれと対比してこう負荷運転という100%の低下計画に近い運転ということで高付加を記載しております。以上です。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:07	規制庁のヨシザキ、あやめベースというか 100%でずっと一定運転してるってことが来ているかよってというのが少し、どういった意味があるかっていうのを、
0:27:23	むしろおっしゃったんですけども、そこはどうですか。
0:27:27	はい。先ほどのベースロード運転とおっしゃいましたけども、規定負荷用というのはおっしゃったように、ベースロードの運転のことを示しております。以上です。
0:27:40	規制庁有責で様ベースロード運転で 100%で言って受けてそういう委員も言いたいということですね。了解しました。
0:27:53	10 億電流のフクマです。ご認識の通りです。以上です。
0:27:59	規制庁のヨシザキに比較表の 4 ページねえ。これも表現ぶりなんですけども、4 ページの
0:28:10	真ん中のなお書きですね。
0:28:12	島根のところこれはあ。
0:28:18	芦野 R S S が原子炉を制御室で定義の記載なんですけども、ここはセンコー大間柏崎と少し記載が違うんですけども。
0:28:30	何だ。
0:28:37	調べ起因同様な表現に、
0:28:41	ヶ所機能が詳しく書いてあるので、柏崎と同様な記載ができるかどうか。
0:28:50	検討できますか。
0:29:01	中国電力の川島です。
0:29:03	ご指摘いただいたなお書き以降の期間、なお書き以降の記載ですが、こちら既工認の記載を現像記載しているものでして、
0:29:13	おっしゃるように、柏崎 7 号が詳細に記載しているということから記載が可能かどうか検討して
0:29:23	できれば反映したいと思います。以上です。
0:29:28	提供してる人の設備がな、何か違うっていうならそれは理由を説明して欲しいんですけども、同じ G ような機能であれば、同じような表現をしていただきたいと思うので、よろしく願います。
0:29:44	中国電力カワシマです。了解いたしました。以上です。
0:30:02	規制庁の義崎です。比較の 5 ページの
0:30:07	下の 3 ポツ 1 ポツ 1 の起動手順のところなんですけども。
0:30:13	そこはしょうがない。
0:30:14	電源機器が
0:30:17	でも、
0:30:19	同様に環境で 4 ページからの容量を書いてあるんですけど。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:23	所内電気替えのフクマ。
0:30:26	出力、
0:30:28	出力が何%かなんてというのは、先行で書いてあるんですけども、そこはかっこでは可能でしょうか。
0:30:45	中国電力の川島です。
0:30:47	ご指摘いただいた所内電源切り換えでの出力ですが、記載が可能であるということから、
0:30:57	関するように修正したいと思います。
0:31:00	以上です。
0:31:03	はい、規制庁の義崎です。潜航ベースで記載していただくための比較表なんで、センコーが
0:31:12	施工運用が違うとかという御説明製品ですけども、記載ぶりだったら、可能な限り慌てて欲しいということをお願いします。
0:31:25	中国電力の川島です。
0:31:28	了解いたしました。
0:31:29	以上です。
0:31:33	規制庁の義崎です。続いて、比較の6ページなんですけども。
0:31:39	ホッ工程、
0:31:41	天候等、違いがあるんですけども。
0:31:47	これはあれか。
0:31:49	例えばcポツは選考にあるんですけども。
0:31:52	ここは諮問では、
0:31:55	記載されてないんですけども、これはどういう扱いになってですね。
0:32:07	中国電力の川島です。
0:32:09	こちらの記載は
0:32:13	資料の説明の中でも申し上げたんですけど、既工認をもとに記載しております、そこになかったということから記載しておりませんが、実際の起動手順の中では、
0:32:26	チェックシートを用いて、
0:32:30	当該項目確認することにはなっておりますので、
0:32:40	ので。
0:32:41	続きについて検討して、
0:32:44	適切に反映したいと思います。以上です。
0:32:49	はい。規制庁ヨシザキです。よろしくお願いします。
0:32:53	それと下の方いきまして、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:55	組織変更順番が違うところというふうに(4)のaポストBT
0:33:02	この変更の増順番が逆になってるんですけど、これは何か理由があるんですか。
0:33:09	理由があるんだったら備考に記載して欲しいんですけども。
0:33:13	いかがでしょう。
0:33:25	中国電力の川島です。少々お待ちください。
0:34:42	中国電力の川島です。
0:34:44	先ほど御指摘いただいた手順の並びについてですが、一旦
0:34:52	この記載でないか。
0:34:54	本市この規制でないといけないかという点について確認して、
0:34:59	この手順でないといけないということでございましたら、備考欄にそういう理由としてその旨を追記したいと思います。
0:35:07	以上です。
0:35:11	静聴入手先に負担をさがあるんで、ほぼ適切に抽出して差分の説明を書いた いただきたいと思います。
0:35:24	中国電力の川島です。了解いたしました。以上です。
0:35:29	静聴ヨシザキBSその下の顆粒説明あったEぼつのところ、
0:35:36	ここが家映して設定値を厳守すべく上昇に合わせて、
0:35:43	了承させて最終的に
0:35:46	各圧力に対応する。
0:35:48	この対応するっていうその意味がですね、ちょっとよくわからなかったんですけど、 ここをもう一度説明してもらえますか。
0:36:09	中国電力の川島です。
0:36:12	今ご指摘いただいた、原子炉定格圧力に対応する圧力設定値へという記載箇所 ですが、こちら、
0:36:21	先行審査プラントと。
0:36:24	圧力の検出する箇所が相違がございまして、
0:36:27	道具圧力を検出しているか、或いは旅に入口圧力を検出しているかという違 いがございます。
0:36:37	以上です。
0:36:39	中国電力のフクマです。補足させていただきます。弊社の場合、Tb入口圧力 を検出しておりますけども、タービン入口圧力の場合は、原子炉圧力に比べて 主蒸気管の圧損分、圧力が減少しますので、
0:36:56	それを見る。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:58	見込みをそう見込んだ。圧力設定値ということにしておりますので、原子炉定格圧力に対応する圧力設定値という記載しております。
0:37:11	以上です。
0:37:13	静聴に設備ベース今のフクマさんの説明で、おそらくそうだと思ったんですけども、よくわかるんですけども、そういうところはちょっと
0:37:23	詳しく書いて欲しいんですけど、備考に、
0:37:26	可能でしょうか。
0:37:29	中国電力のフクマでございます。備考欄の記載について、補足
0:37:34	修正するようにいたします。以上です。
0:37:39	性教育設計をお願いします。
0:37:42	オーデリックの
0:37:47	この
0:37:48	言っても比較の5ページ、7ページのIEEEリーダーの
0:37:54	定住が例えば先行炉ではあるんですけど。
0:38:00	島根では1個飛ばしているんですけど。
0:38:04	ここは何か理由がある。
0:38:21	中国電力の川島です。
0:38:23	特段意図はございません。以上です。
0:38:39	規制庁の義崎ですから先行炉で記載してることを確認はしているしていません。
0:38:51	中国電力のカワシマです手順にあることは確認しています。以上です。
0:39:06	規制庁の井関です。そういうことであれば
0:39:11	記載することは可能でしょうか。
0:39:23	中国電力の川島です。
0:39:25	当該箇所の記載可能かどうか検討して適切に反映したいと思います。
0:39:31	以上です。
0:39:34	はい、規制庁吉武ですよろしくをお願いします。
0:39:37	基本的に潜航今日
0:39:40	同じだと思うんですけども、同じであれば、同じように記載をしていただきたい。
0:39:47	それからその下で、
0:39:50	先行炉は、制御系の何だ自動
0:40:01	普通に
0:40:03	何かね。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:06	給水と蒸気の流量と水位の三つの要素があるんですけどもそこを切り換えまで
0:40:15	それについても、包有にやってると思うんですけども、記載することは可能でしょうか。
0:40:30	中国電力の川島です。
0:40:32	こちらについても、島根が
0:40:36	手順上あることは確認しておりますので記載について検討して適切に反映したいと思います。以上です。
0:40:48	規制庁ヨシザキですね。
0:40:50	法令こんな
0:40:52	本ぽつぽつに予定しているようなところで、
0:40:56	最初の
0:40:59	範囲のところ投入の葬儀との差異で、
0:41:02	PLRのところなんですけども。
0:41:06	よりもう設備の相違ってというのは、
0:41:08	おそらく、
0:41:12	人が得意で
0:41:15	そういった切り換えが続けてもらう。
0:41:18	島にはそういう速度切り換えではないという理解。
0:41:30	中国電力の川島です。ご認識の通りです。以上です。
0:41:39	静聴ヨシザキです。備考に少しですねPLRは同じようになるので、PLRあるけども、そういう操作は
0:41:50	なんだ。
0:41:52	つまりではこうこうこういう理由でないってものを、
0:41:55	もう少し詳しく記載していただきたいと思います。
0:42:00	中国電力の川島です。
0:42:03	了解いたしました。以上です。
0:42:19	規制庁のヨシザキで少し込んでですね9ページ。
0:42:26	ページの散歩と4のところ、
0:42:31	今後、制御棒駆動系等、
0:42:34	及び制御棒手動操作器ってあるんですけど。
0:42:38	二つ別々に書き分けているって何ですか。
0:42:54	中国電力の川島です。少々お待ちください。
0:43:33	中国電力の川島です。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:36	まずは、こちらの記載については、機工 2 に記載されてる内容を記載しているということに加えて、制御棒、
0:43:46	駆動系というのはメカニカルな、
0:43:49	部分を指しております、制御棒とらもとい、
0:43:53	制御棒でどう操作系については、制御関係に関する系統示しているということで、
0:44:00	間違いがあるということから書き分けていると。
0:44:04	いうものになります。以上です。
0:44:17	地域という姿勢ですよ。
0:44:20	メカニカルと。
0:44:21	手動操作器は何でしたっけ。
0:44:26	中国電力のフクマでございます。本比較表の 36 ページをご覧ください。
0:44:35	36 ページに図を記載してございます。
0:44:40	ちょうど真ん中辺りになるんですけども、原子炉の下辺りに制御棒駆動系機械的な部分でございます。
0:44:48	その下あたりですね、制御棒指導操作系というものを期待してございます。これは電氣的といえますか、制御制御棒駆動系を操作制御するための走時になりますので、
0:45:02	そのことを示しております。以上です。
0:45:11	規制庁の義崎ですか、確認ですけれども、ハード、
0:45:16	機械系のハード額合計で
0:45:20	便器系が手動操作決さういう
0:45:23	そういう扱いですから、
0:45:25	そうですね、電気連携捜査中 5 件力のフクマでございます。
0:45:31	大枠で言うとそのような整理になります。
0:45:34	以上です。
0:45:37	発生という指摘です。わかりました。少し総合その辺も以降にですね、
0:45:44	既工認でそうなってバイズで困ってるなそういった今の説明の記載を以降に追記してください。
0:45:55	中国電力のフクマです。了解いたしました。
0:46:26	規制庁ヨシザキです。これ確認なんですけれども、比較の 11 ページの
0:46:31	制御棒引抜阻止の
0:46:34	条件の四つめ。
0:46:39	これはモードスイッチが年高の場合でスクラム排出
0:46:46	排出容器遂行による

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:49	スクラム信号をバイパスしていくってというのはこれ、バイパススイッチがあって、それから典型的にやると、それは込ま阻止がかかってそういう意味ですかね。
0:47:05	中国電力の川島です。ご認識の通りです。以上です。
0:47:12	了解いたしました。
0:47:15	その下の(6)で、
0:47:18	えっとですね。
0:47:19	一番最後の行に、
0:47:27	動作不能及び
0:47:29	どう計装の検出器が炉心内の所定の位置って、
0:47:35	これは何か違いは何ですかね。
0:47:52	中国電力の川島です。
0:47:55	こちらの検出器が炉心内の所定の位置にないとき
0:48:00	という実線部分についての
0:48:02	説明ですが、説明ですが、こちら弊社、
0:48:06	検出器としてADSRmIRMを用いております、こちら、通常運転中には引抜くような
0:48:16	運用となっております、
0:48:20	先行審査プラントと異なり、常時
0:48:24	炉内に挿入されているものではございません。そういったことから、
0:48:30	炉心内の
0:48:32	所定の位置ないとき、
0:48:34	に
0:48:38	引抜阻止がかかるといったような
0:48:41	それがございます。
0:48:43	以上です。
0:48:46	規制庁ヨシザキ美術館、今の説明でわかりました。できれば備考にその運用の違いがあると書いていただきたい。
0:48:59	中国電力の川島です。
0:49:01	続きする旨、了解いたしました。以上です。
0:49:08	規制庁の義崎です。同じページの
0:49:11	(10)。
0:49:13	制御棒引き抜き乾燥装置からの引き抜き阻止信号があるときってのは、これは、
0:49:21	まだ先行にはないんですけども、島根オリジナルってことなんですかね。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:51	中国電力の川島です。
0:49:55	今御指摘のございました島根 2 号機の (10)。
0:50:00	の記載内容ですが、こちら、
0:50:03	崩壊第 2 っていうところの
0:50:06	(7) の項目。
0:50:08	柏崎 7 号に対しては、
0:50:11	KKポツの項目。
0:50:13	が対応してございます。
0:50:16	以上です。
0:50:31	規制庁ヨシザキです了解しました。
0:50:35	ほかの場所にあるということですね、これはその制御棒見舞いざによる、
0:50:40	99(9) のミニマイズによる飯伊阻止信号があるときと、
0:50:47	これ、
0:50:49	9 番と 10 番の違いって何ですか。
0:51:04	はい、中国電力のフクマでございます。まず (9) の制御棒価値観に前ダーというものになりますけども、これはあらかじめ決められた手順に沿って制御棒の引き抜き手順をですね、計算機室計算機のほうで監視しておりまして、
0:51:22	引抜きシーケンスと異なった生き方をしてしまった場合には、引抜き阻止をかけるような装置でございます。
0:51:31	一方ですね
0:51:33	制御棒、
0:51:34	失礼しました。(10) に記載しております制御棒引抜き監視装置でございますけども、こちらのほうはですね選択された制御棒周辺のですね、局所的な
0:51:46	炉心の出カレベルを監視しまして、非常時に慶応された。失礼します。
0:51:52	その設定値に対して異常な引き抜き E をした場合には、引き抜き阻止ぶっ信号を発するというものですので、物としては違う設備になります。
0:52:05	以上です。
0:52:09	経常遺跡スワップ凍りましたこれを見たところはどっかに書いてあったんですけど、今の制御棒引抜き監視装置の
0:52:19	今説明したところっていうのはどっか記載ありました。
0:52:26	中国電力のフクマで少々待ちください。
0:52:59	中国電力のフクマでした。
0:53:01	ご指摘いただいたところ、本資料には記載してございません。したがって柏崎さん側の括弧内で記載されているような記載をですね追記するように検討したいと思います。以上です。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:16	規制庁の義崎です。お願いします。
0:53:19	それから、比較の12ページのところで、これも先ほどとかぶるかもしれないんですけども、テール審議良好出力である場合も、先行では少し詳細に書いているので、記載を検討してください。
0:53:44	中国電力の川島です。
0:53:46	詳細の記載ができるかどうかの検討を了解いたしました。以上です。
0:53:55	規制庁に応じてあげるその下のところで再循環流量制御系のところなんですけども。
0:54:03	お香で少し確認なんですけども。
0:54:07	と。
0:54:12	円研修活動変化させるよりことによってあるんですけども、中段ぐらいに、これは弁圧は、
0:54:19	変化させないっていう浮力ですか。
0:54:34	中国電力の川島です。少々お待ちください。
0:55:47	中国電力の川島です。
0:55:49	今みたいないただいたコメントに対して、確認して適切に必要により適切に資料に反映したいと思います。以上です。
0:56:01	規制庁ベース。
0:56:02	よろしくをお願いしますねMGセットなんでしたっけ、配線がた部位VVFでなくて、Mリセットでして、
0:56:13	中国電力の川島です。ご認識の通りです。
0:56:19	京急指摘ですか。
0:56:21	等が確認していただいて、可変弁月が入るかどうかは、
0:56:27	検討してください。
0:56:33	中国電力の川島です。
0:56:35	了解いたしました。以上です。
0:56:40	規制庁の義崎その一番下の行のところなんですけども。
0:56:46	便数経理部%以上において鉦物取り組みってあるんですけども。
0:56:50	大類が多く品質とか設定条件、
0:56:56	これは原子炉出力7%相当になる。
0:57:12	中国電力の川島です。少々お待ちください。
0:59:11	中国電力の川島です。
0:59:14	次にちょっと数値が出ないということなので、こちらのTb出力45%に対する原子炉ごとに原子炉出力については、また確認して別途回答したいと思います。以上です。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:32	規制庁石崎です。お願いします。
0:59:36	気体のタービンし続けて御説明受けたりといったようなサービスが動いてないように見えて原子力の関係を
0:59:47	かないとあまり意味ないのかなと思っていて、そこは確認したかったところで、よろしくお願いします。
0:59:58	中国電力カワシマです。了解いたしました。
1:00:01	以上です。
1:00:11	市長のヨシザキです。
1:00:14	格納 13 ページの
1:00:17	個別制御の。
1:00:20	過敏性有形の真ん中で 2 度に H 装置で確保して、電気式生物を吊ってあるんですけど、ここはその他のところはこうなんかこ書きやなかったりするのがあるんですけど、これは記載が、
1:00:36	そういう最低員ですか。
1:01:12	中国電力の川島です。
1:01:14	ご指摘いただきました。TbpH 装置。
1:01:18	括弧で分岐し電気油圧式制御装置へという記載について、おっしゃる通り、資料内で多少揺らぎが生じてございますので、資料全体を通して、
1:01:32	適切に修正して統一したいと思います。以上です。
1:01:41	規制庁容積で
1:01:49	中国電力カワシマです。了解いたしました。
1:02:21	規制庁の義崎です。皮革ちょっと飛んで 17 ページ。
1:02:29	7 ページの 3 億 4 ポツ 3.3 の後は数なんですけど。
1:02:37	6 項の最初のところに天候は目的入ってるんですけど。
1:02:43	惜しまだけ目的 T 削ったりなんか、
1:03:02	中国電力の川島です。
1:03:05	ご指摘いただきました。3 ポツ 1、4 ポツ、3.3 の締めの記事に、
1:03:13	そして、また者が記載してない箇所があるというご指摘ですが、こちらは島根の 3 ポツ、4 ポツ、3、
1:03:22	の冒頭の部分に同様な記載をしてあるということから、
1:03:28	液体の重複を避けるために記載してないものになります。
1:03:32	以上です。
1:03:37	厚いという指摘です。そう、そうであれば何か。
1:03:41	理由を記載していただきたいんですが、
1:03:50	中国電力の川島です。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:53	その旨、備考欄に
1:03:55	追記してわかるようにしたいと思います。以上です。
1:04:02	規制庁の義崎です。その以降同じようなんで、
1:04:07	最初に記載しているというのを南保と南北 に書いてあるということを、備考に記載してください。
1:04:20	中国電力の川島です。
1:04:23	了解いたしました。以上です。
1:04:33	規制庁の義崎ですこれ確認なんですけど、比較の 18 ページの以降にある。
1:04:39	今にはまで見え喪失による PLR ページ 50 分の反省だねっても、
1:04:48	AMG 窃盗の
1:04:52	ことを言って、
1:05:11	中国電力の川島です。こちら MG セットではなく、ポンプ自体の完成のことを示しております。以上です。
1:05:21	c p m 出席してフライホイールが。
1:05:25	絵文字セットについて。
1:05:28	武人局曖昧なんですけど、フジたいにそういうぐらい増えるみたいなのがついているなんで。
1:05:37	どうやってこの十分の慣性もたせているかについては説明できますか。
1:06:02	中国電力の川島です。
1:06:05	こちら先行他社のポンプに比べてポンプのサイズが大きいことから、
1:06:12	ポンプが止まった後も、
1:06:14	感性を持って動くことができるという趣旨の
1:06:20	記載となっております。
1:06:21	以上です。
1:06:25	生徒のヨシザキです。特段何か何かフライホイールみたいなのをつけているわけではなくて、
1:06:32	ただのポンプが大きくなったんでそれを完成が大きいから。
1:06:38	その分自分ら可能性がある。そういう意味ですか。
1:06:44	中国電力の川島です。ご認識の通りです。
1:06:50	規制庁の義崎何かそういうのがあるんだったら、少し変えて欲しいんですけども今のポンプの細部が大きいことで、特段、
1:06:59	特殊な装置がないってことですね、そこは
1:07:04	先行との細粒化まあなんで完成が十分に
1:07:09	確保できるかの理由について少し詳しく記載して、
1:07:16	中国電力の川島です。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:19	先行他社との際の充実化について、
1:07:25	記載内容を検討して、
1:07:27	適切に反映したいと思います。
1:07:29	以上です。
1:07:37	規制庁の義崎です。比較表の 18 ページの
1:07:41	一番下から 2 行目の行なんですけども、これ、あとは普通、
1:07:49	交付時に、
1:07:51	帯磁率実効が作動すると。
1:07:54	低圧給水系から大量の冷水が注水されて接続急激な上昇に繋がるため、自動起動を阻止するための起動する数値というのは、
1:08:06	これは何の自動機を説明してます。
1:08:26	中国電力の川島です。こちらへ代替自動減圧ロジックの代替自動減圧機能、
1:08:32	のことを指しております。以上です。
1:08:57	シートのヨシザキです。もともと悪う EDS 数は、これは組織はしない。
1:09:27	中国電力の川島です。
1:09:31	今おっしゃられた
1:09:35	リスクについては通し番号 17 ページの
1:09:41	島根の記載の第 2 パラグラフ、
1:09:45	なお以降に記載しております。
1:09:48	以上です。
1:10:45	規制庁によって決定したの。
1:10:48	結構、
1:10:52	既存の ADS も
1:10:55	消費されるっていうそういうことでよろしいですか。
1:11:05	中国電力の川島です。
1:11:08	おっしゃって。
1:11:10	内容の通りなんですけどえ等移転追加なんですけど
1:11:14	異なるスイッチにより、
1:11:16	それぞれの機能阻止するという構成になっております。
1:11:21	以上です。
1:11:37	規制庁の井関です。
1:11:40	イーピーエスのところはそれで書いてあって、
1:11:43	大体、
1:11:45	自動減圧幾分解体自動媒体 PDS のところは、各々書いてあるってそういうことですか。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:54	中国電力の
1:11:56	はい。
1:11:57	失礼しました。中国電力の川島です。ご認識の通りです。以上です。
1:12:06	規制庁いう施設です。了解しました。
1:12:21	規制庁においてという表なんですけども、設備の差異で既工認からと思うんですけど、少し
1:12:30	様相が違うところとかを聞いて欲しいところですけども、
1:12:50	後で比較 21 ページで、
1:12:54	今後、
1:13:04	いうふうに
1:13:07	実際だんですけども、中期の記載で 1 のところで、原子炉口径の各チャンネルは縦各チャンネルってこれは、
1:13:16	人にちゃんですし、
1:13:19	各チャンネルいっぱいあるように思える。
1:13:24	チャンネル薄いA4 です。
1:13:30	はい。中国で力のキモトです。その上の中のところに記載しておりますけれども、原子炉保護系は 2 系統の独立したチャンネルで構成したと言っているこの二つのチャンネルのことを各チャンネルというふうに呼んでおります。
1:13:48	以上です。
1:13:57	傾注し適切にチャンネル上で各ちゃんと言っていて、
1:14:02	で、今年の有価 5 ぐらいになると。
1:14:07	チャンネル分けにつき 3 人で固定され、
1:14:11	どうチャンネルに復帰する。
1:14:13	検出されて以降、動作でチャンネルは動作
1:14:17	チャンネルが動作するんだけどスクラムしないってということで、
1:14:27	はい、中国電力のキモトです。ここに 5 例をとりますと、検出器 3 個のうち一つか動作させることで、その一つのチャンネルが動作をしておりますので、さらに先ほどの中央のほうに戻っていただいて、
1:14:43	稜チャンネルが同時に動作をした場合には原子炉緊急停止するというふうに
1:14:50	ナイトウおりますので、チャンネル 1 個の動作ではスクラムはいたしません。
1:15:01	以上です。
1:15:27	規制庁日赤でわかりましたのでチャンネルが動作すると、設計、
1:15:36	何とか
1:15:37	ハーフ少なくなったんだっけ。なんか警報が出るんですよ。そこをちょっと備考に書いてもいいんですけども、膨らまさないけどそれで

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:46	スクラムはわか分かるような
1:15:49	そういう
1:15:50	補足を備考に学校では可能ですか。
1:16:00	中国電力のキモトです。
1:16:03	Howスクラムの状態 1 チャンネル化トリップしたほうがハウスクラムの状態になって警報も発生しますのでその旨について注記のところに追記することを検討したいと思います。以上です。
1:16:19	はい、お願いします。
1:16:27	申し訳ありません中国電力のキモトですけれども、
1:16:31	今の警報等の発泡等については注記ではなくて、備考この比較表の備考欄 2 のほうに反映しようかと思っておりますがその認識でよろしいのでしょうか。
1:16:43	それでいいですよ。
1:16:45	定期的にそれをお願いします。
1:16:49	中部電力のキモトです。了解しました。
1:16:57	規制庁の義崎です。
1:16:59	比較の 23 ページで、
1:17:02	はい席に用い起用する、減収非常停止信号数時間で潜航等設備の相違でな、一番下の項目が日米ではないんですけども。
1:17:16	ここ
1:17:19	理由を備考に書いております。
1:17:22	よろしいですか。
1:17:25	はい、中国電力のキモトです。こちらの表につきましては、解析に使用する原子炉非常停止後の応答時間というところで、
1:17:36	原子炉非常停止信号の安全保護系の部分の応答時間を基本的には期待
1:17:41	JTさんにつきましては安全法系の一部ではなくて、制御棒そのものの挿入時間ということになりますので、島根のほうでは安全保護系に含まれないと。
1:17:52	所で応答時間の中には記載しており、
1:17:55	以上です。
1:17:58	規制庁の水崎です。あのぐらいの説明でわかりました。今の説明をし備考のほうに記載をお願いします。
1:18:08	よく電力のキモトです。了解いたしました。
1:18:41	規制庁の義崎です。
1:18:43	比較の 26 ページで神話に納付といっても、
1:18:50	黄色信号の種類のところ、L3 はまあいいんですけども、宇津さん。
1:18:57	レベル 1 というのがあってですね、そこは他のプラントと異なるんですけども。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:04	1 何だ、レベル1と2の間、
1:19:09	だと思っんですけども、そういうことで、
1:19:12	1の設定の考え方で以降に記載することは考えですか。
1:19:32	中国電力の川島です。
1:19:35	今御指摘いただいた原子炉推定レベル1Hの設定の考え方なんですけど、こちら調べまして、
1:19:47	適切に備考欄に反映したいと思います。
1:19:50	以上です。
1:19:53	注入設備です確認しなかったのは鎖線構造も少し違うんでね、そういったところでこのレベルによるレベル1一、二千とか、L3を基準とかそういうところの差異の理由を備考に記載してくださいという、そういった意味で、
1:20:11	ましたので、よろしく願います。
1:20:19	中国電力の川島です。了解いたしました。以上です。
1:20:55	規制庁の義崎です。
1:20:56	企画の27ページなんですけども。
1:21:00	さっきと同じ考えでいいですかね、トンネルを2系統で、
1:21:07	一般質問等で、
1:21:14	4を拡張モデルの設定。
1:21:17	件目が3.33年にはかぶせるけどもスクラムしない。
1:21:23	2チャンネル作動例少なそういうことか。
1:21:27	公安警察とか、
1:21:30	考え方は同じということによろしいですか。
1:21:39	はい、中国電力のキモトです。主蒸気隔離弁につきましてはこの中にあります通り、2系統の独立したチャンネルで構成をしております両チャンネルの同時動作で主蒸気隔離または閉鎖というふうなロジックで基本的にはスクラムと同様の
1:21:55	動作をするという御認識で問題ありません。
1:22:01	関です。了解しました。
1:22:13	訴訟が大
1:23:44	規制庁の容積に少し
1:23:47	系統で
1:23:49	図面の通り確認なんですけども。
1:23:53	近くになくて本当に多いのかなと聞いたら、
1:23:57	本体の図3-1。
1:23:59	26ページにある図3-1なんですけども。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:04	方向で内セットの間に流体継ぎ手があって、
1:24:12	外部電源は何だ、一番左側のモーターのところに、
1:24:20	入力されるってそういうことでよろしいですか。
1:24:30	中国電力の川島です。
1:24:33	御認識の通りです。以上です。
1:24:42	規制庁の義崎です。あと、
1:24:46	このN窃盗自体には不具合ホイールはついてなかったりした。
1:25:00	中国電力の川島です。
1:25:03	弊社は、流体継ぎ手となっております。以上です。
1:25:14	規制庁の義崎です。流体継ぎ手というのは何だ油で救い間で油を作って安打発電機等をモーターの連結を少し
1:25:30	要は目というか、何だはい件数を
1:25:35	上昇させたり下降させたりさするそうそういった
1:25:40	流体継ぎ手ってそういうものでしょうか。
1:25:44	中国電力のカワシマですねご認識の通りで
1:25:50	油の吐き出し量を変化させることによって、継手部分の油の粘性をモーターから発電機に耐える力を変化させることによって、可変的に周波数を変える装置になっております。以上です。
1:26:14	規程定のヨシザキです。了解しました。
1:26:21	とりあえず本体側はこれで大体一般ですけど、補足説明でこれから先、
1:26:41	中国電力の川島です。すいません。補足の説明については、特に考えてございませんでした。以上です。
1:26:57	期生という整理して考えてるっていうのは、今回考えてるんですか。それとも全くしないということですか。
1:27:35	中国電力の川島です。
1:27:41	今回説明書を説明させていただきましたが、そちらの内容とほぼほぼ同じような内容ということで補足説明資料については、説明を割愛させていただいたということでございまして、一応、
1:27:56	項目について読み上げさせていただきますと、補足資料の1ポツで、安全、
1:28:04	保護システムの音時間について説明しております。また2ポツで、原子炉再循環ポンプトリップ機能についてご説明しております。最後に3ポツで選択制御棒挿入機能及び原子炉再循環ポンプトリップ機能の
1:28:21	インターロックにおける設定についてということで説明を記載しておるものでございます。
1:28:28	以上です。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:43	続いてのヨシザキです。少し
1:28:46	確認というか、
1:28:51	の記載ぶりだけなんですけど。
1:28:55	確認してございますけども、
1:28:57	よろしいですか。
1:29:00	はい。
1:29:02	中国電力カワシマです。了解しました。
1:29:08	補足の3筆ページ。
1:29:11	書きぶりだけなんですけども
1:29:14	、NETに小さな矢印の位置なんですけども。
1:29:18	ちょっと何か。
1:29:20	間に入っているんですけども。
1:29:23	何か意味が、
1:29:44	中国電力カワシマです。
1:29:46	少々お待ちください。
1:30:39	中国電力の川島です。
1:30:41	ご指摘いただきましたという安定の境界線なんですけど、こちら日本語にしてある内容をそのまま
1:30:51	ずっと費として表現すると、このような位置になるということで問題ございません。
1:30:56	以上です。
1:31:18	規制庁日赤ニュース多く例のことを言ってるってそういうことですか。
1:31:23	まだ直接のアナログ回路とこ。
1:31:26	スクラム電磁接触器から出てないっていうのは、そこからのお送り時間を講義して、少し
1:31:37	シフトして書いてありますということですか。
1:31:40	中国電力のフクマでございます。基本的にはですね遅れ時間のようなところ、厳密には考慮しておりませんで、アナログ回路ん信号が出るところまでというところで間に線を引かせていただいているというものでございます。
1:31:56	以上です。
1:32:09	あて沖積層なんかなんか。
1:32:12	要は、4ページにも何かすごい、
1:32:15	これは我々とずらしているのかというもなんか
1:32:18	いずれの微妙な下限もあるから、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:22	大飯の公募して、すごい遅れが大きいのかなあとかって思ったんですけど、そういう意味ではない。
1:32:28	日本語に変えているから、
1:32:32	そういうもんだということであれば何か。
1:32:35	別に、
1:32:37	2人で運用できるんですけど、少し記載を検討してください。
1:32:47	はい、中国電力のフクマです。記載について検討。
1:32:51	C、
1:32:59	規制庁の義崎です。こみ資料の
1:33:03	11ページから以降なんですけども。
1:33:08	国交節電してもらえます 11 ページのPRポンプトリップの3種類の動作
1:33:17	について簡単に説明してください。
1:33:53	中国電力のか。
1:33:55	大島です。
1:33:57	今御指摘のありました。11 ページ、表の2 - 1 について簡単に概略を説明させていただきます。
1:34:06	まずPRトリップについては、3種類ございまして、一番左の
1:34:14	タービントリップます。
1:34:15	または、負荷遮断へのPRポンプトリップ、
1:34:20	するものが、
1:34:21	一つと。
1:34:22	後々忘れ緩和設備として代替原子炉再循環ポンプトリップ機能によりトリックする場合と、あとは常用電源が喪失した場合にトリックするこの3パターンがございます。
1:34:36	民取り組また負荷遮断時の
1:34:39	トリップについては、
1:34:45	負荷遮断時に、
1:34:48	いろいろ御トリップさせることによって、
1:34:51	炉心流量を急激に低下させて圧力上昇を緩和させることが目的となっております。
1:35:03	概要といたしましては、Tb主催支弁または蒸気加減急速閉をした場合に、原子炉再循環ポンプ2台を全台停止させるというものになっております。
1:35:17	で、あとはその設備としてのピラポンプトリップ機能についてですが、こちらの目的といたしましては、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:25	原子炉緊急停止失敗時え後はその際に、原子炉出力上昇や高出力状態の継続を抑制する。
1:35:34	ということを思って目的に、
1:35:38	原子炉圧力バウンダリの破損回避やサプレッションプールへの蒸気放出を低減させるということでPRポンプをトリップ。
1:35:46	させます。
1:35:48	/ポンプがトリップすることによって、速やかな出力低下が可能であるということになっております。
1:35:55	こちらの動作の流れが言うといたしましては、
1:35:59	運転時の異常な過渡変化起きた場合に、
1:36:04	原子炉圧力高、
1:36:06	または原子炉水位低で過去レベルに
1:36:10	の推移になった場合に、
1:36:13	原子炉再循環ポンプ2台全台を同時に提出させる。
1:36:17	こちらがAtlas緩和設備の
1:36:20	いうPLRポンプトリップの概要となっております。
1:36:24	最後に、条例電源喪失した場合のPRポンプトリップの概要ですが、
1:36:30	目的としては、
1:36:32	単純に電源がなくなるため、
1:36:36	ポンプがトリップするということで、概要といたしましては、流体継ぎ手付い原子炉再循環ポンプNGセットの慣性によって電源がなくなった後も、
1:36:49	再循環ポンプ速度が緩やかに低下するといったものになっており、
1:36:54	以上がこちらに書かれてある3種類のPLRポンプトリップの説明となります。
1:37:02	以上です。
1:37:06	規制庁の義崎ですけど、一番最後のところで、
1:37:11	常用電源喪失のときはMGセットの完成に言ってるんですかというようなのかなんだ。
1:37:19	ポンプが大きいかっていうのは、
1:37:21	その関係はどういう関係になります。
1:37:27	はい、中国電力のキモで先ほどご説明しておりませんが、ページ12以降にインターロックの回路を掲載しております。APD平時の12ページと13ページのほうが、
1:37:43	タービントリップ遮断のPRのトリップと、あとはサージの取り組みになります、このときには、
1:37:51	AMGセットの

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:53	からPLRのところにある途中のRPTの遮断器そのものを飛ばしに行くようなトリップの機構になっております。これに対しまして、AP頁14ページのほうにあります12-3に示している常用電源喪失時、
1:38:12	その上流側の電源が落ちるということでこの時にはMGセットの完成まで来対応できるというようなところで飛ばしに行くところが違うもんでいるところが違うと電源が喪失するところが違うということで若干の動作の違いというものが生まれているものになります。
1:38:32	以上です。
1:38:36	規制庁有責ですか。わかりました。そうですね、上位電源が聞いてもMZ完成があるからそこで
1:38:44	そこで完成が
1:38:46	先ほどの金口大型化による慣性よりも、プラスアルファで慣性力がますますそういう意味ですか。
1:38:57	中国電力のキモトです。ご認識の通りです。
1:39:03	規制庁の義崎ですので、先ほどのそのポンプの慣性だけを期待するのは、12ページと13ページの後は数と
1:39:15	遮断時のトリップでこれRPTの遮断機が切れるからもう元からキリンちゃうから。
1:39:22	ポンプだけの関係もあってそういうことです。
1:39:28	中国電力のキモトです。ご認識の通りで問題ありません。
1:39:34	規制庁の関ですかと、交付一番というか一番この漂流と一番左と真ん中なんですけど。
1:39:42	ほぼろは動作としては同じなんですか。
1:39:52	中国電力のキモトです。先ほどの図でもお示しして示して御示し示していただきますようにPARのトリップをさせる。しゃ断器というものは同じものを遮断しにいきますので、PLRポンプにとっては動作としては同じになると。
1:40:08	いうふうにご理解いただいて問題ないかと思えます。以上です。
1:40:20	規制庁出席でしょう氷をした後ですねこの赤い表示っていうのは、これが作動したって意味だと思んですけど、何か判例って書いて、
1:40:36	中部電力のキモトです。
1:40:38	赤い線で示してる部分の説明が抜けておりますので凡例のほうに追加したいと思えます。以上です。
1:40:47	規制庁ヨンザキですお願いします。
1:40:49	そういうRPTの遮断機は、これを英語のワンつってんですけど、これはどちらが先にしても直列でも、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:00	PRを取り組むするってそういうことでよろしいですか。
1:41:06	沖縄電力のキモトです。ご認識の通りで問題ありません。どちらかの遮断器が遮断されることで、PARポンプ1台がトリップするという形になります。
1:41:18	規制庁の義崎です。了解しました。
1:41:28	少々お待ちください。
1:42:33	市長の井関です。大体コメントは終わったんですけども。
1:42:38	そちらから確認。
1:42:41	数ものあるんでしょうか。
1:42:51	中国電力の川島です。こちらからは特にございません。以上です。
1:42:59	規制庁の義崎です。了解しました。あとそこ補足なんですけども、
1:43:05	全くその説明っていうのもあるんで、少し関連するものがあれば、ひもづけて説明するようにしたほうがいいと思います。それで補足で資料が確認されたりそのものが削除されたりしてるのがあるれば、
1:43:21	最初に今回はないのかな、わかんないけど、そういうのがあればですね、先行して説明をしていただきたいと思います。以上です。
1:43:42	中国電力東京ミスナイトウです。
1:43:45	補正本日は失礼いたしましたの補説については説明書の説明は御指摘への回答の際に、補足的に用いることを基本と考えておりますが、補説の方が説明書をよりも記載が多い点が、
1:44:00	については説明するべきと考えておりますので、今後はそのようにしたいと思います。
1:44:06	よろしくお願いします。以上です。
1:44:10	規制庁についてです。お願いします。その他何か分かりやすい先のPARなんでわかりやすかったんで、そういう図が補足にあるんだったらそれで説明した上で、本文に戻ってもらってもいいと思うので、その説明のやり方はよろしくをお願いします。
1:44:30	中国電力の内藤です。承知いたしました。
1:44:45	また、
1:44:47	今回、
1:45:01	規制庁フジタです。規制庁から特段コメント等はないんですけども、中国電力の方から何かご質問等ございますでしょうか。
1:45:20	中国電力カワシマです。こちらからは特にございません。以上です。
1:45:31	規制庁フジタです。それでは本日のヒアリング終了したいと思いますので本日はありがとうございました。
1:45:39	そして、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:40	ありがとうございました。
1:45:44	ありがとうございました。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。